

保健医療学部オンライン公開講座を開催しました

令和4年8月19日（金）に、令和4年度保健医療学部オンライン公開講座を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため昨年度に引き続きオンライン開催とし、Zoom及びYouTubeで約70名の方々にご視聴いただきました。

当日は、片寄正樹 保健医療学部長の開催挨拶から始まり、「足に生じる痛みについて～足ゆび動かせますか～」をテーマに理学療法学科 渡邊耕太 教授による講演を行いました。

参加した皆様からは「とても分かりやすい内容で、自分自身の運動機能を見直す機会になりました。」「足の指は大抵の人が何らかの悩みを抱えていると思います。具体的にお話いただけたのが理解に繋がりました。」「私にとっては意外なことで、聞いてよかったですと思いました。この様な、意外な足指の大事な話、というようなことが他にもあれば聞きたいです。」などの感想が寄せられました。

保健医療学部では建学の精神である「地域医療への貢献」を促進するため、本学部教員が講師となり、平成9年度から公開講座を開催しています。研究成果を還元し、日常生活における健康面での情報やタイムリーな話題の提供などを通して、道民の皆さまの健康づくりに貢献できるよう取り組んでおります。

足に生じる痛みについて ～足ゆび動かせますか？～



札幌医科大学
理学療法第二講座
渡邊耕太

